

# HSアスコン

HS (High Stability) アスコンは、安定性、耐久性に極めて優れた加熱アスファルト混合物です。バインダーは、柔軟性のあるポリマー改質アスファルトと剛性のある特殊な熱可塑性樹脂添加材とを組み合わせたハイブリッド改質アスファルトを使用します。一般的なアスファルト混合物と同様の施工が可能でありながら、重交通路線など荷重条件の厳しい箇所でも、半たわみ性舗装やエポキシアスファルト舗装に匹敵する耐久性を発揮します。

## HSアスコンの特徴

### 優れた耐久性

ポリマー改質アスファルトより耐流動性などの耐久性に優れ、その性能は半たわみ性舗装やエポキシアスファルト舗装に匹敵します。

### 優れた耐油性

耐油性に優れるため、油漏れによるポットホールなどの舗装の破損を抑制します。

### 優れた耐水性

耐水性に優れるため、滞水に起因する舗装の破損を抑制します。

### 良好な施工性

通常のアスファルト混合物と同じ製造設備・機械編成で迅速に舗設できます。また、反応による硬化ではないので取扱いは容易です。



## HSアスコンの適用箇所

- 重交通路線など、交通条件の厳しい路線
- コンクリート床版上の舗装など、高い耐水性が要求される箇所
- 交差点など、わだち掘れが発生しやすい箇所
- 主要幹線道路など、長寿命化を目的とした路線
- コンテナヤードやバス停など、静荷重を受ける箇所
- 工場構内舗装など、油漏れによる早期破損が予想される箇所

バイオマスマーク  
認定



バイオマス  
No.110022

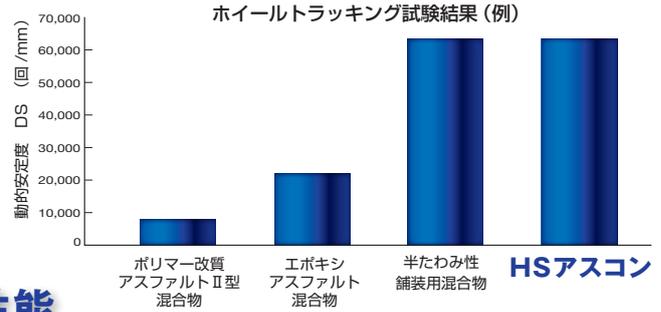
HS添加材は大豆などから採取される植物油を主原料としています。



# HSアスコンの優れた混合物性状

## 極めて優れた耐流動性

HSアスコンの動的安定度(DS)は、ポリマー改質アスファルトⅡ型を用いたアスファルト混合物と比較して著しく高く、またエポキシアスファルト混合物(エポキシ)よりも高い値を示します。



## 耐油性能およびその他の混合物性能

HSアスコンは、石油系の油にも強く、油漏れによるポットホールの発生を抑制できます。また、曲げ性状や耐水性などその他の性状も、半たわみ性舗装用混合物やエポキシアスファルト混合物に匹敵する混合物性能を有しています。

項目			種類			HSアスコン		
			ポリマー改質アスファルトⅡ型 密粒度(13)	エポキシアスファルト 粗面タイプSMA(13)	半たわみ性舗装用混合物	密粒度(20)	粗面タイプSMA(13)	粗粒度(20)
一般性状	圧裂試験(20℃)	圧裂強度(MPa)	1.1	2.4	1.2	<b>2.5</b>	<b>2.6</b>	<b>2.8</b>
	曲げ試験(-10℃)	曲げ強度(MPa)	9.2	12.0	8.2	<b>9.8</b>	<b>11</b>	<b>9.1</b>
		破断時のひずみ	$4.2 \times 10^{-3}$	$4.2 \times 10^{-3}$	$5.1 \times 10^{-3}$	<b><math>4.0 \times 10^{-3}</math></b>	<b><math>5.1 \times 10^{-3}</math></b>	<b><math>4.2 \times 10^{-3}</math></b>
	水浸ホイールトラッキング試験(60℃)	はく離面積率(%)	2.3	0	0	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	ラベリング試験(-10℃、サイドチェーン)	摩耗量(cm <sup>2</sup> )	0.7	0.3	0.3	<b>0.4</b>	<b>0.3</b>	—
耐油性能評価試験*	油浸マーシャル試験(60℃)	残留強度率(%)	56.4	88.5	85.3	<b>90.5</b>	<b>91.7</b>	<b>87.0</b>

\*灯油に48時間浸漬した供試体について試験を実施  
 残留強度率(%) = 油浸後のマーシャル安定度 / 油浸前のマーシャル安定度 × 100

## 72時間油浸後の混合物



改質Ⅱ型  
密粒度(13)



HSアスコン  
密粒度(20)

### 配合設計の留意点

- アスファルトには、HS主材を使用してください。
- 配合設計時の最適アスファルト量の決定では、HS主材とHS添加材の合計をアスファルト量とします。
- HS主材に所定量のHS添加材を添加します。

### 製造・施工上の留意点

- HS添加材は20kgの紙袋で供給されます。これに合わせて、1バッチあたりの混合物製造量を調整してください。投入開始は、ウェットミキシング開始と同時にし、ウェット混合時間は60秒を標準とします。出荷温度が、推奨温度になるよう骨材加熱温度を調整してください。
- HSアスコンの施工は、通常の加熱混合物と同様の一般的な施工編成と施工方法・手順で行います。ただし、ローラ転圧時の急発進・急停止はヘアクラックの発生原因となるので注意してください。また、混合物の温度低下には注意してください。

本社 〒106-0032 東京都港区六本木 7-3-7  
 技術研究所 〒300-2622 茨城県つくば市要 315-126  
 北海道支社 〒007-0825 札幌市東区東雁来五条 1 丁目 1-18  
 東北支社 〒980-0811 仙台市青葉区一番町 3-3-30 損保ジャパン仙台一番町ビル  
 関東支社 〒106-0032 東京都港区六本木 7-3-7

TEL 03(3405)1811 代表  
 TEL 029(877)4150 代表  
 TEL 011(781)8511 代表  
 TEL 022(225)6591 代表  
 TEL 03(3423)0231 代表

北陸支社 〒951-8057 新潟市中央区月町 1988 番地フレンティビル 2F  
 中部支社 〒461-0011 名古屋市東区白壁 1-45 白壁ビル 5F  
 関西支社 〒556-0016 大阪市浪速区元町 1-4-17  
 中国支社 〒732-0052 広島市東区光町 2-14-16  
 九州支社 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-8-31 九州ビル 6F

TEL 025(228)5333 代表  
 TEL 052(962)1831 代表  
 TEL 06(6649)2102 代表  
 TEL 082(568)2951 代表  
 TEL 092(471)6936 代表